海の声

本調子

七 六 工 ○ 合 ○ 工 ○ 中 工 合 ○ 四 ○ 工 ○

七 六 工 ○ 合 ○ 工 ○ 中 工 合 ○ 四 ○ 工 ○

合 ○ 工 ○ 合 ○ 工 ○ 中 尺 工 ○ 合 ○ 工 ○

七 六 工 ○ 七 六 工 四 中 工 五 ○ 五 工 工 四
そらの こえが ききたくて

中 上 中 ○ 中 七 六 ○ 五「工 ○ 四「四 ○ 上 四 上 合
かぜの こえに みみすませ

七 六 工 ○ 七 六 工 四 中 工 五 ○ 五 工 工 ○
うみの こえが しりたくて

中 上 中 ○ 中 七 六 ○ 五「工 ○ 四「四 ○ 上 ○「四 四 合
きみの こえを さがし る

上 四 ○ 中 工 合 ○ 四 ○ 工 ○ 七 六 中 ○ 合
あえない

中 尺 ○ 合 中 工 ○ 合 ○ 四 ○ 七 六 中 ○ 合
そう おもう ほどに あ いたい が

中 尺 ○ 合 中 工 ○ 合 ○ 四 ○ 七 六 中 ○ 合
おおきく なって ゆく かわの

中 尺 ○ 合 中 工 ○ 合 ○ 四 ○ 七 六 工 ○ 合
つぶやき やまのささや き きみの こえの

工 五 ○ 合 中 工 ○ 合 ○ 工 ○ 工 中 上 ○ 合
よう にかん じるんだ

海の声

本調子

○ 上 ○ 中 上 四 ○ 四 乙 上 ○ 合 中 工 ○ 工
めをとじれば きこえて

中 五 合 中 上 四 ○ 合 ○ 上 ○ 合 ○ 上 合 中
くる きみの こころ ころ した わらいごえ

上 中 工 中 上 四 合 四 乙 上 ○ 合 中 工 ○ 合
こえに だせば とどきそう

○ 五 ○ 中 ○ 尺 ○ 工 ○ 合 ○ 工 ○ 尺 ○ 工
で きょうも うたってる

○ 合 ○ 工 ○ 五 ○ 五 ○七 五 工 合 ○ 工 合 工
うみの こえに のせて

合 工 合 七 六 工 ○ 七 六 工 四 中 工 五 ○ 五
そらの こえが ききた

工 工 四 中 上 中 ○ 中 七 六 ○ 五工 ○ 四四 ○ 上
くて かぜの こえに みみす

四 上 合 七 六 工 ○ 七 六 工 四 中 工 五 ○ 五
ませ うみの こえが しりた

工 工 ○ 中 上 中 ○ 中 七 六 ○ 五工 ○ 四四 ○ 上
くて きみの こえを さがし

○ 四四 ○ 七 六 工 合 中 工 五 四 五 工 工 四 中
てる

上 中 合 中 七 六 合 五工 ○工 四 ○ 上 四 上 合 七

六 工 四 七 六 工 四 中 工 五 四 五 工 工 四 中

海の声

本調子

上 中 〇 中 七 六 〇 五 工〇 四 四〇 上 〇 四 〇 合

〇 四 〇 中 上 四 合 四 乙 上 〇 合 中 工 〇 工
たとえ　ぼくが　おじいさんになっ

中 五 〇 中 〇 工 〇 合 〇 工 〇 合 〇中 尺 中 合
ても　ここで　うたってる

〇 工 〇 合 工 五 〇 五 〇七 五 工 合 〇 工 合 工
きみだけを　おもって

合 工 〇 七 六 工 〇 七 六 工 四 中 工 五 〇 五
うみの　こえよ　かぜの　こ

四 上 合 中 上 中 〇 中 七 六 五 工〇 四 合 上 四

上 合 七 六 工 四 七 六 工 四 中 工 五 合 五 工

工 合 中 上 中 〇 中 七 六 〇 五 工〇 四 四〇 上 〇

四 四〇 合 〇 四 〇 中 工 合 〇 四 〇 工 〇 七 六

工 〇 合 〇 工 〇 中 工 合 〇 工 〇 七 六 工 〇

四 合 四 〇 合 〇 〇 四

海の声

本調子

一、空の声が聞きたくて
風の声に耳すませ
海の声が知りたくて
君の声を探してる

逢えないそう思うほどに
逢いたいが大きくなってゆく
川のつぶやき山のささやき
君の声のように感じるんだ

目を閉じれば聞こえてくる
君のころころした笑い声
声に出せば届きそうで
今日も歌ってる
海の声に乗せて

空の声が聞きたくて
風の声に耳すませ
海の声が知りたくて
君の声を探してる

たとえ僕がおじいさんになっても
ここで歌ってる
君だけ想って

海の声よ風の声よ
空の声よ太陽の声よ
川の声よ山の声よ
僕の声を乗せてゆけ